

(別添4)

事業所名：グループホームはるが丘

## 2 目標達成計画

作成日：平成 28 年 1 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	お客様のADL低下や病状悪化によりアクティビティができなくなっている。	お客様の重度化に対する取り組みと急変時の対応を見える化して、職員全員が共有する。	①毎朝の申し送りや会議の中で、気づきや残存能力について意見交換し、レベルにあったアクティビティを提供、支援する。 ②センター方式や個別記録を活用する。 ③一人ひとりのそのときの状態のリスクを作成して急変時に病院へ持参して詳しい情報提供ができるようにする。	12か月
2	5	市町村への施設情報発信が不足している。	地域の包括ケア会議などに積極的に参加してグループホームの情報を伝える。	①グループホームの広告を作成する。 ②自社、他社の居宅介護支援や介護受付に情報を伝える。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。